

# フードバンク活動報告 2009

本年度は、配送担当スタッフが1名加わり、また多くの配送ボランティアの方々のお手伝いを得て、お陰様で昨年度より多くの施設・団体に食品をお届けすることができました。

## 新規の食品提供企業数と、食品を希望する施設数が増加

今年度、新規で80社から食品を寄贈していただき、お陰様でバラエティーに富んだ食品を扱うことができました。

同時に、昨今の経済状況により、福祉施設・団体から多数のお問い合わせを受け、関東圏内に新規で50の提携施設・団体が増えました。緊急性が高い施設には迅速な対応を取っていますが、扱う食品はあくまでも企業からの「預かりもの」ですので、適切な消費と注意事項を理解していただいている提供を常に心がけています。

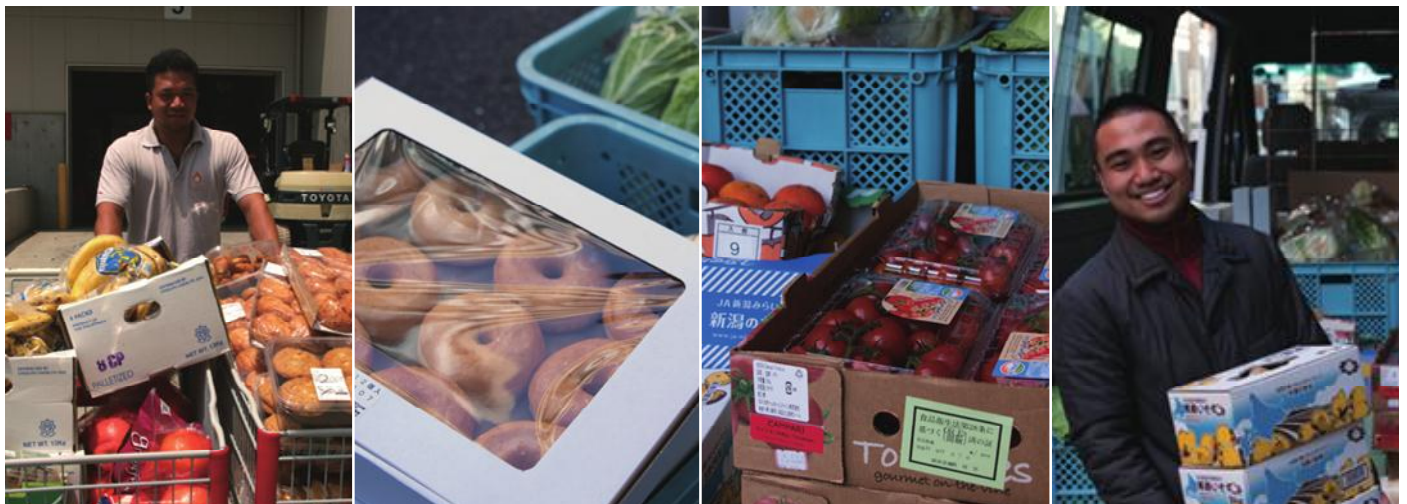
## 新たな協力で、食品の提供エリアを拡大

今年から様々な方法での食品の提供を始めました。関東圏内で車両のある施設・団体の方々には、なるべく

直接2HJの事務所に引取りに来ていただいています。また、複数の施設・団体が1ヶ所に集まり、そこへ2HJ



のスタッフやボランティアがまとまった食品を選び仕分ける方法も始めました。ボランティアグループの「ドライバーズクラブ」は、事務所で食品をそれぞれの自家用車に積み、施設・団体へ配送をしています。現在、8名が月に1~2回参加しています。他多数のボランティアの方々のご協力で、関東圏内で新たな配送網を構築することができました。数量を沢山こなすだけでなく、提供先へのきめ細かい配慮を意識しながら、来年度もフードバンク活動を広げていきます。



## 「その日に来た食材で、メニューを考えることが楽しみ」

神奈川県横浜市「睦母子支援施設」より

神奈川県横浜市にある「睦母子支援施設」では、毎週2回の午後、母子家庭を支援する給食サービス（1食250円）を行っています。給食の基本的なメニュー構成は、ごはん・おみそ汁・副菜・おかずですが、2HJから届いた食品が必ず何かしらの形で使われています。例えば、トマトホール缶はハヤシライスに、マ

ンゴージュースはシャーベットに、グリルチキンはかつ丼に変身します。毎回さまざまな食品が届けられるため、それに対応したメニューを即興で考えることが職員の方々の楽しみの一つであり、とても刺激的だそうです。